

荻窪の街と人を応援するタウンマガジン  
2021 WINTER TAKE FREE ¥0

オギボン **SPECIAL**

# Ogibon

JR荻窪駅  
開業

130

周年  
記念



なみじゃない、杉並！  
中央線あるあるPROJECT

挑みつづける、変わらぬ意志で。  
東京商工会議所

# JR荻窪駅130周年記念イベント

1891年(明治24年)12月21日  
甲武鉄道の駅として開業し、  
今年で130周年を迎えるJR荻窪駅は、  
「JR荻窪駅130周年記念イベント」を  
開催します。



**12月18日(土)**  
**12月19日(日)**

@ JR荻窪駅  
北口駅前広場ほか



JR荻窪駅キャラクター  
おぎドルちゃん

## JR荻窪駅開業130周年記念 入場券の発売

開業130周年を記念した記念入場券を発売。JR荻窪駅130周年のこの機会にしか手に入らない貴重な入場券セット(JR荻窪駅のおとな硬券入場券5枚)。12月18日からJR荻窪駅で1,000セット限定発売(なくなり次第終了)。価格は700円(税込)。ご購入は現金のみ、郵送申込は不可。発売の詳細は駅のポスター・杉並区公式HPにてご案内します。

## ▶ プラ板づくり



親子で楽しめるのがJR荻窪駅130周年記念イベント！世界で一つだけの自分だけのプラ板キーホルダー作りに挑戦！12月11日よりJR荻窪駅東改札にて事前予約開始。

※小さいお子様は必ず保護者の方同伴でのご参加をお願いいたします。

## ▶ 杉並産野菜・草花の即売会ほか



区内農家、JA東京中央、杉並区の協力で杉並産の新鮮野菜や、きれいなお花などの即売会を開催！冬の旬野菜や色とりどりのお花はもちろん、西荻生まれのカレーパンにもご注目。この機会にぜひお試しあれ！

## ▶ 演奏会・撮影会



文化の街・荻窪といえば外せないのが音楽！JR東日本吹奏楽団による演奏会を北口駅前広場で開催！みなさんご存じの杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ・ナミー」も当日会場に遊びに来てくれる！お気軽に撮影会にも参加してみよう！



©SUGINAMI CITY

詳しくは  
駅のポスター、  
杉並区公式HPにて  
ご案内します！



## COMMENT

### 駅長からの コメント



JR東日本 荻窪駅  
駅長  
木内 陽子さん

いつもJR東日本荻窪駅をご愛顧いただきありがとうございます。1891(明治24)年、前身の甲武鉄道の駅として開業し、このたび130年を迎えます。これもひとえに地域の皆様・弊社ご利用のお客さまのお陰であり、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。荻窪タウンセブン様、西友荻窪店様、ルミネ荻窪様におかれましても、開業40周年を迎えられましたこと、誠にありがとうございます。

これまでに経験したことのないコロナ禍で、皆様にも多くのご不便・ご迷惑をお掛けしてまいりましたが、皆様のお力添えのもと休むこと無く駅の営業・列車運

行を継続することができました。心より感謝申し上げます。今後も新しい日常を少しでも安心してお楽しみいただくため、駅内の消毒、JR東日本エリアの魅力発信、新しいサービスの提供に取り組んでまいります。

来年は同じ杉並区内の高円寺駅・阿佐ヶ谷駅・西荻窪駅が開業100年を迎え、節目の年が続きます。今後も皆様に愛され安心してご利用していただける駅づくりに取り組み、社員一同精進してまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

※掲載している内容は2021年10月現在の情報です。※イベントの内容は、予告なく変更する場合があります。

# KEYWORD RALLY

キーワードラリー

本誌に掲載された5箇所の「ラリースポット」(①JR荻窪駅 ②ラッシュ ③亀屋 ④えだおね ⑤中華徳大)に掲示されているキーワードを一字ずつ集めてチャレンジするキーワードラリーを開催します。

5箇所のラリースポットを巡り5文字のワードを完成させると、なんと!!

『JR荻窪駅130周年記念のオリジナル景品』をプレゼント!!

※各日先着順にさせていただきます場合がございます。※数量限定につき、なくなり次第配布終了致します。

開催期間は11月20日(土)から12月21日(火)まで。

1 5箇所のラリースポットを巡り、掲示されているキーワードをCHECK！冊子の裏面に書き込もう！

2 集めたキーワードを①→②→③→④→⑤の順番に並び変えて、5文字のワードを完成させよう！

3 5文字のワードが完成したらJR荻窪駅東改札・西改札で駅員さん気分になれるオリジナル景品をGETしよう！

交換場所▶ JR荻窪駅 東改札・西改札  
交換期間▶ 11/20～12/21 9:00～21:00 ※なくなり次第終了



## 1 JR荻窪駅

街の真ん中で荻窪を支える  
荻窪民の心のよりどころ

MAP ①  
【住所】杉並区上荻1-7-1

荻窪の中心であり象徴、JR荻窪駅は今年で130年目を迎える。その歴史を振り返るうえでまず語らねばならないのが甲武鉄道だ。甲斐国(現・山梨県)と武蔵野国(現・東京都)を結ぼうとしたこの鉄道は1889年(明治22年)に新宿、立川間で運行をスタート。その2年後の1891年(明治24年)に荻窪駅が誕生した。駅ができたことで農地だった荻窪は住宅街として発展を遂げてゆく。音楽評論家・大田黒元雄の屋敷(現・大田黒公園)や、政治家・近衛文麿が住んだ荻外荘があることからもわ

かるように、文化人も一目置く地に。戦後は1946年(昭和21年)、駅前に新興マーケットが生まれ商業の街としても進化。1981年(昭和56年)にはルミネ荻窪、タウンセブンが誕生。これらの商業施設や数多くの商店街に囲まれたJR荻窪駅は、さらに荻窪民に愛される場所になり、電車に乗る用事がなくともつい足を運んでしまう魅力的なスポットとなっている。ゆったりしていて、どこかのんびり。明治、大正、昭和、平成を見つめ続けた歴史ある駅は、令和の時代も街に寄り添いつづけていく。



「JR荻窪駅」開業以降、徐々に住宅地、商業地として発達してきた荻窪。現在は昔ながらの商店街と若者文化の混じる場所として知られている



## ② ラシエツト

和洋折衷のテイクアウト専門店  
丁寧な味わいに舌鼓を打つ

MAP ② 【住所】杉並区天沼3-2-2 山和荻窪ビル105号 【TEL】03-6915-1246 【営業時間】8:00~20:00 日曜・祝日のみ8:00~18:00 【定休日】水曜



(上)「ラシエツト」、(下)「コパン」各680円(税込)とお買い得価格。青と白を貴重にしたかわいいうちまいの外観が目印!

荻窪でおすすめのお弁当・惣菜のテイクアウトといえば「ラシエツト」を思い浮かべる方も多いはず。フレンチシェフである店主・早瀬真一郎さんが食材からイメージを膨らませた唯一無二の味を求めて、多くの常連客が足繁く通う人気店だ。看板メニューは、毎日内容が変わる2種類の日替わり弁当『ラシエツト』と『コパン』。例えば、洋風の『ラシエツト』は、「サーモンのムース焼き」や「チキンシャリアピンステーキ」といった欧風のおかずで彩られる。和洋折衷の『コパン』は「和

風ハンバーグ」や「オクラとなめこつるむらさきの和え物」など和のテイストがバランスよく織り込まれている。どちらもフレンチの技術をベースに、ケータリングでさまざまな国の料理に触れてきた早瀬さんの経験に裏付けられた確かな味だ。上品かつバラエティ豊かな味をリーズナブルな価格で提供してくれるのは、荻窪で生活する街の人々に寄り添ったお店づくりをしている証。そのやさしさと多彩なメニューで、これからも愛され続ける“地域密着型テイクアウト専門店”なのだ。



## ④ えだおね

コミュニケーションを大切に  
お客さんとともに歩み続ける

MAP ④ 【住所】杉並区荻窪5-23-1 ドウエル荻窪1F 【TEL】03-6383-5422 【営業時間】11:00~19:00 (イトインメニュー L.O.16:00) 【定休日】火曜・水曜



「バインミーサンド(サラダ付き)」650円(税込)。フランスパンに負けない食べごたえのあるパテに、甘酸っぱく仕上げたソースが相性抜群

今年の10月で丸8年を迎えた「えだおね」は、荻窪内外のパン好きに人気のお店だ。店頭での対話を大切にし、ときにはお客さんの感想・要望も取り入れることで老若男女問わず楽しめるパンを考案し続けているという。店内の通路が広めでゆったりとしているのは、ベビーカーも一緒に入店できるようにという心遣いから。テラスではペットと一緒に食事することもできる。「自家製酵母も使用した独自の製法で小麦の風味豊かなもちっと食感に仕上げている」と話すのは店長の齋藤さん。

28席あるカフェでは「パンのおいしい食べ方提案」をテーマに、バインミー、ニースサンドといったサンドイッチやパン三種とお料理、スープを合わせたランチプレートなど、パンと食材、具材の相性にとことんこだわったメニューを提供している。サンドイッチで使用しているパンを買って帰り自宅でお店のメニューを、というお客さんも多いとか。今日もオープン前から行列で賑う店先には、心弾むような焼きたてパンのいい香りが漂っている。毎日通いたくなる街のパン屋さんだ。



## ③ 御菓子司 亀屋

荻窪らしいやさしい時間を紡ぐ  
大正時代創業の老舗和菓子店

MAP ③ 【住所】杉並区上荻1-24-23 【TEL】03-3391-2747 【営業時間】10:00~19:00 【定休日】火曜



コーヒーとあんこ、クリームの素敵な出会い!「カフェ・オレ大福」189円(税込)。「栗もなか」194円(税込)など定番も美味

大正5年創業の老舗和菓子屋「御菓子司亀屋」。三代目店主の斉藤幸作さんは初代、二代目の味と技を引き継ぎながらも新しい荻窪名物としてカフェオレ大福を開発した。コーヒーの香りが小豆と合うのではということで、売り出してから20年ほど経つが、今も変わらぬ人気商品だ。冷やして食べてもおいしいと話題になり、お客さんの提案から冷凍したものを販売するようになった。またこのカフェオレ大福には北海道で修行し、和菓子の腕を磨いてきた四代目の技術も活かしているとのこと。「遠

方からいらっしゃるお客さまも多いですが、やはり地元のお客さまも多いですね」と幸作さん。彼は生まれも育ちも荻窪。「昔はここで相撲やお芝居などの興行も開かれていました」と、店の前にある杉並公会堂がまだ原っぱだった頃を懐かしそうに話してくれる。「それでも、荻窪の街はあんまり変わらないかな。まあ、うちが変わらないだけかもしれませんね」と笑うのは奥さんの春子さん。荻窪らしいゆったりとした雰囲気が出る老舗は、今日も荻窪の街をやさしく見守っている。



## ⑤ 中華徳大

お客さまへの想いを味で伝える  
これぞ荻窪が誇る町中華!

MAP ⑤ 【住所】杉並区荻窪5-13-6 【TEL】03-3393-2082 【営業時間】月曜~金曜 11:30~13:30、17:30~20:00 (土曜は17:00~20:00) 【定休日】日曜、祝日

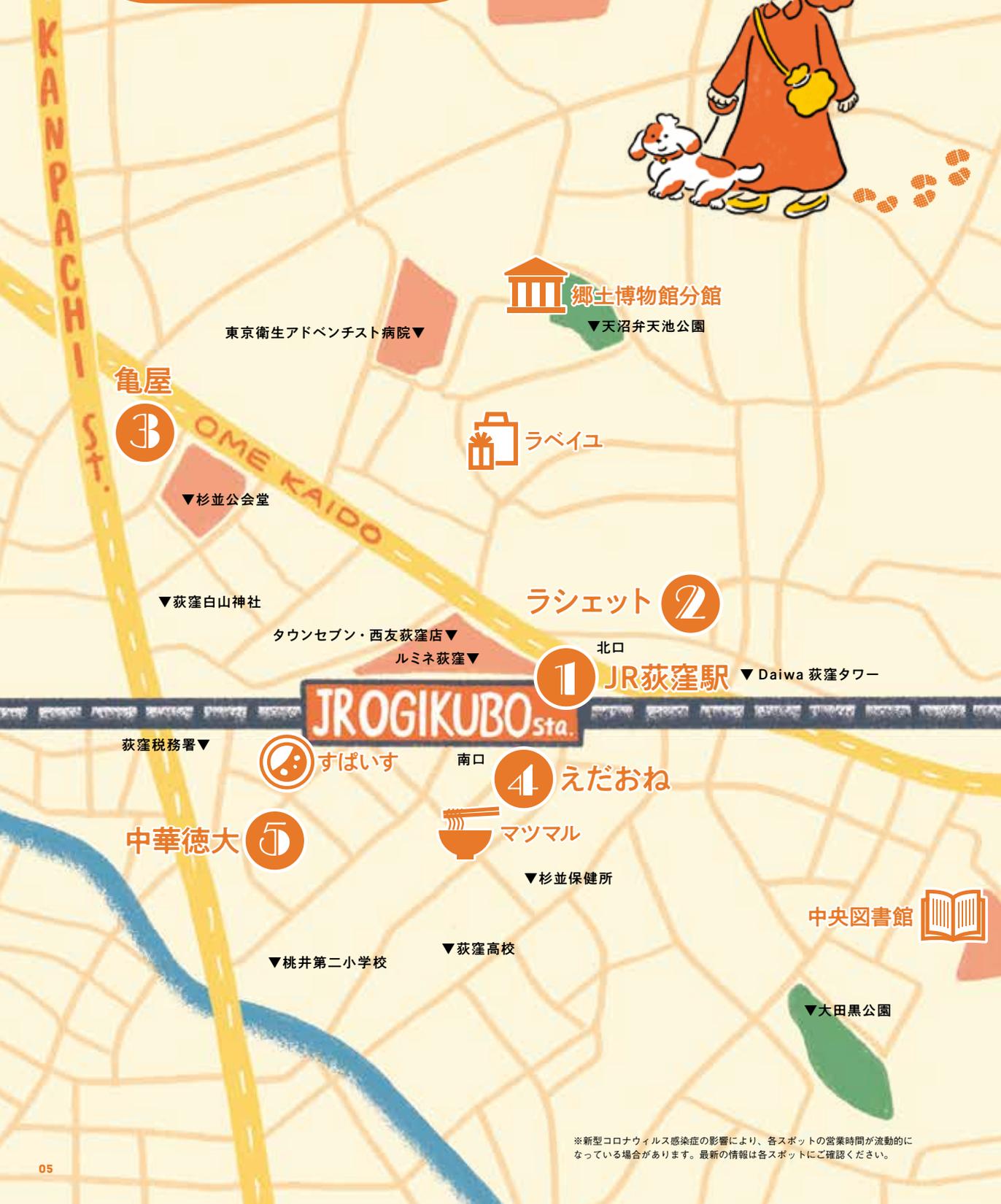


「海老ミニ丼と半らーめんセット」850円(税込)は、具沢山でボリュームもたっぷり! 女性だけでなく野菜を摂りたい男性客からも人気だ!

巷の町中華のブームはとどまるところを知らないが、『地元民に昔から愛される中華屋』が町中華の前提なのだとしたら「徳大」ほどその名前に相応しいお店はないだろう。荻窪の中華を支えてきた歴史は古く、かつてこの町が学生街として盛り上がっていた頃のお店とお客さんとの関係性が、今のスタイルを築き上げてきた。そのスタイルの一つが、ボリューム満点で野菜もたっぷりなところ。そもそも、「学生さんたちに栄養があるものをたくさん食べさせてあげたい」という亭主の青柳禎一さんの思

いやりから生まれたのだそう。そこから時代が変わり、荻窪にオフィスや住宅が建ち並ぶようになって、その名残が消えることはない。券売機にずらりと並ぶ60種類以上の豊富なメニュー数も、同様の理由から。お客さまが好きなものを選べるようにと、半量ずつのセットもバリエーションに富んでいる。なんといっても一番人気のお得な「徳大セット」は必ず注文してみたい。何度でも通いたくなる名店は、昔から変わらない想いを料理に込めて、今日も鍋を振り続けている。

# MAP



※新型コロナウイルス感染症の影響により、各スポットの営業時間が流動的になっている場合があります。最新の情報は各スポットにご確認ください。



お土産



## ラベイユ 荻窪本店

【住所】杉並区天沼3-27-9 【TEL】03-3398-1778 【営業時間】10:00～19:00  
【定休日】年中無休（年末年始除く）

1983年に田頭養蜂場として誕生したはちみつ専門店「ラベイユ」の第1号店。取り扱うはちみつの種類はなんと世界12ヶ国80種類以上！独自の品質基準で管理し、仕入れから販売までを一貫して行うという。大きなガラスの窓から太陽の光が降り注ぐ店内には、本店限定商品や量り売りのハチミツなどさまざまな品が揃う。イートインカウンターで注文できる「はちみつマリナードドリンク」も注目。



歴史



## 杉並区立 郷土博物館分館

【住所】杉並区天沼3-23-1 【TEL】03-5347-9801 【利用時間】9:00～17:00 【休館日】月曜、毎月第3木曜、年末年始

杉並区の歴史や地理にまつわる資料などを展示する杉並区立郷土博物館の分館として2007年に区立天沼弁天池公園内にオープンした「郷土博物館分館」。緑生い茂る公園内にたたずむ館内では、区民参加型展示や区の歴史・文化に根ざした企画展が実施される。身近で親しみの持てる博物館として、これからも来館者に癒しと発見を与えてくれる。



読書



## 杉並区立 中央図書館

【住所】杉並区荻窪3-40-23 【TEL】03-3391-5754 【利用時間】月曜～土曜9:00～20:00  
日曜・祝日・年末は9:00～17:00 【休館日】毎月第1・第3木曜、年末年始、特別整理期間

区制施行50周年の記念施設として1982年10月に開館した「杉並区立中央図書館」は区内最多の蔵書数を誇る。2020年のリニューアルオープンで館内のレイアウトを一新し、閲覧席を352席に増席。ラウンジコーナー付きのカフェや、自然との共生をコンセプトにしたウッドデッキなど、ゆったりと読書を楽しめる空間は、学生から親子連れまで幅広く人気を博す。ぜひ足を運んでほしい。



ラーメン



## 中華 マツマル

【住所】杉並区荻窪5-22-11 【TEL】03-3392-7726 【営業時間】11:30～14:30、17:00～23:30 / 土曜、日曜、祝日11:30～23:30（スープがなくなり次第終了）【定休日】不定

荻窪南口仲通りの「中華マツマル」。看板メニューのマツマルラーメンは鶏ガラとたくさんの野菜を煮込んだ風味豊かなスープが魅力だ。大ぶりな特製チャーシューは濃厚で深みのある味。それもそのはず、お隣「松丸精肉店」は店主の親戚の店で、「中華マツマル」では精肉店で仕入れた上質な肉を使用しているのだ。肉を知り尽くしたラーメン屋の味、ぜひご賞味あれ！



カレー



## インド風カレーライス すぱいす

【住所】杉並区荻窪5-16-20 【TEL】03-5397-3813 【営業時間】11:30～14:30(L.O) 17:30～21:00(L.O) / 祝日11:30～14:30(L.O)  
【定休日】日曜

カレー激戦区・荻窪を代表するお店のひとつ、インド風カレーライスの名店「すぱいす」。清らかで爽快な余韻、コクと旨味のしゃばしゃばスパイシーなカレーだ。和のコンセプトに基づき、油脂を徹底して控え、小麦粉や添加物を一切使用せず、スパイス感や素材の持ち味を活かした透明感のある鮮烈な仕上がりに。多彩な発酵調味料により生まれる独特の奥深さも魅力！

## 中央線あるある PROJECT について

中央線あるある PROJECT は「なみじゃない、杉並！」を合言葉に、官民連携で杉並区内の中央線4駅、高円寺・阿佐ヶ谷・荻窪・西荻窪エリアの魅力を発信しています。このエリアには、100万人を動員する「東京高円寺阿波おどり」を始めとした街中でのイベントや、「中央線文化」とも言われる古着や喫茶店、居酒屋などの個性的な店舗・商店街があります。私たちはこうした杉並区の魅力をもっと多くの人に知っていただけるように活動を進めています。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

なみじゃない、杉並！  
中央線あるある PROJECT

WEBサイト ▶



<https://www.chuosen-rr.com/>

# KEYWORD RALLY



## JR荻窪駅130周年記念企画 キーワード

▼ここに書いてね!



Five large empty circles numbered 1 through 5, intended for writing keywords.

### 開催期間

2021年11月20日(土)～12月21日(火)

### 参加施設・店舗

JR荻窪駅 / ラシエツト / 御菓子司 亀屋 / えだおね / 中華徳大

### 参加方法

- ① 本誌 (ogibon JR 荻窪駅 130 周年記念号) が台紙になります。
- ② 各施設・店舗を巡り、掲示されているキーワードを集めよう!
- ③ 5文字のキーワードから合言葉を完成させた方に先着順で当企画オリジナル景品をプレゼント! JR荻窪駅 東改札・西改札 (9:00～21:00) にてお引き換えください。

※オリジナル景品は数量限定につき、なくなり次第、配布終了いたします。  
※各日先着順にさせていただきます。

オリジナル景品  
PRESENT



### 杉並区への公共交通機関



※土曜・休日のJR中央線快速電車は上り下りとも高円寺、阿佐ヶ谷、西荻窪には停車しません。JR中央・総武線各駅停車をご利用ください。

景品引換済  
スタンプ  
押印欄